

もうろうをいきる (2017)

メディア 映画

ジャンル ドキュメンタリー

製作国 日本

色彩 Color

時間 91分

初公開日 2017/08/26

公開情報 シグロ

【キャッチコピー】

“ぼくの指に きみの指が触れたとき そこに言葉が生まれた”

【解説】

視覚と聴覚の両方に障害を持つ人のことを盲ろう者と呼び、日本にはおよそ1万4千人いると推定されているという。にもかかわらず、いまだ盲ろう者の定義は確立しておらず、現行の制度では視覚障害や聴覚障害は別個に規定されるのみで、両方の障害を合わせて持つ盲ろうに関する規定は整備されていない。本作は「わたしの自由について～SEALDs 2015～」の西原孝至監督が、そんな盲ろうの人たちを全国各地に訪ねてその日常をカメラに収め、コミュニケーションの方法ひとつを取っても様々な種類がある盲ろうの実態と支援を巡る課題を明らかにするとともに、そうしたハンデと向き合いながらも、豊かな人生を送るために挑戦を続ける人々の姿を追ったドキュメンタリー。

【クレジット】

監督	西原孝至
企画・製作	山上徹二郎 大河内直之 北岡賢剛
プロデューサー	小町谷健彦 山上徹二郎
撮影	加藤孝信 山本大輔
編集	西原孝至
音楽	柳下美恵
録音	小町谷健彦
整音	若林大記